

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



おう

かしこい王さま、
ソロモン



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

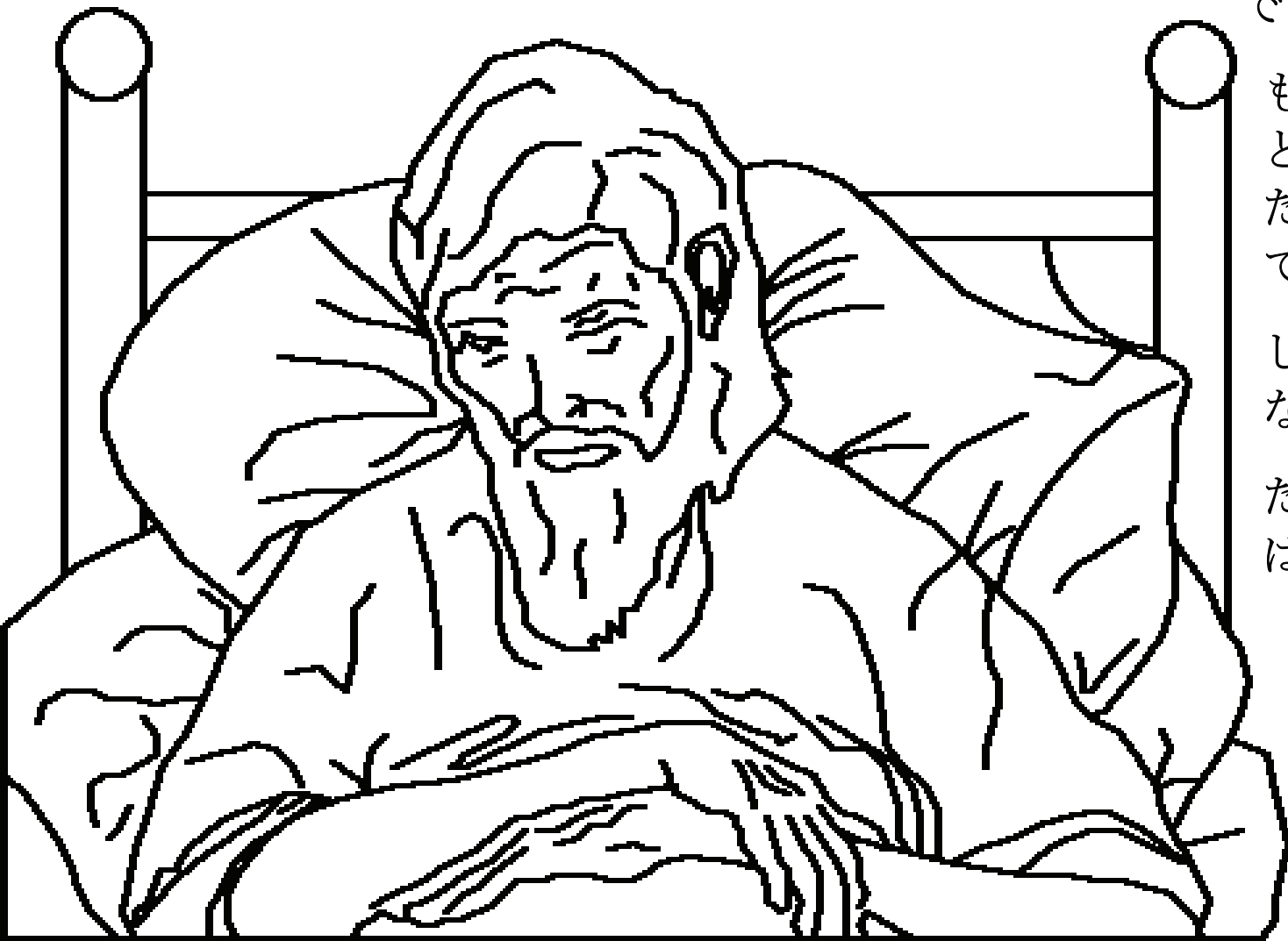
Canada

©2009 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



ダビデ王は、神さまのとてもよいしもべでした。ダビデが王さまのあいだ、イスラエルの国は、どんどん大きくなっていきました。サウルが王さまだったときの10倍にもなったのですよ。けれどもダビデは、もう長く王さまでいることは、できないようです。



もうすっかり年をとってしまいましたからね。つかれてしまったのです。しかも、病気になるてしまいました。ダビデの命は、もうそろそろおわりそうです。





ダビデには、
たくさんのむすこがありました。

なか

その中のひとりアドニヤは、

ひとびと

い

イスラエルの人々にこう言いました。

いま

おう

「今はもう、わたしがここの王なのだ。」

な

しゅ

と。アドニヤという名は、「わたしの主は、

かみ

いみ

かみ

神」という意味ですが、かれは神さまのよい

しもべではありませんでした。アドニヤは、

おう とし

よわ

お父さんダビデ王が年をとり弱くなっているとわ

じぶん

つよ

おも

かり、自分のほうが強くなったと思いました。

じぶん おう

そこで自分が王になろうとしたのです。

かみ

でもね、神さまは、

ちゃんとほかのことを、

けいかく

計画していらっしゃいました。



ダビデのおくさんバテシバは、
かの女のむすこソロモンが、
つぎの王になると信じていました。
そこで、バテシバはダビデに、
アドニヤの悪い計画を話しましたよ。
するとどうでしょう。

病気のダビデは、すぐに立ち上がり、
国のリーダーたちをあつめました。
そしてこの国の人々みんなにこう言いました。
「次のイスラエルの王は、ソロモンである。」



ひとびと

だいた

い

イスラエルの人々は、みんなダビデが大好きです。かれの言うことは、

ただ

しん

おう

正しいと信じました。ですからソロモンは、どちらが王になるかで、

あらす

もうアドニヤと争うことはありませんでした。ダビデは、「ソロモン、

かみ

おう

い

神さまがおまえをイスラエルの王にえられたのだよ。」と言いました。

い

な

こう言ったすぐあとで、ダビデはとうとう亡くなってしまいました。



な
ダビデが亡くなるまえ、かれはソロモンに、かみ
神さまにしたがうことと、
おう
よい王さまでいることをおしえました。「ソロモン、

かみ
いつも神さまにしたがって生きていくんだよ。

そうすれば、おまえのすることは、

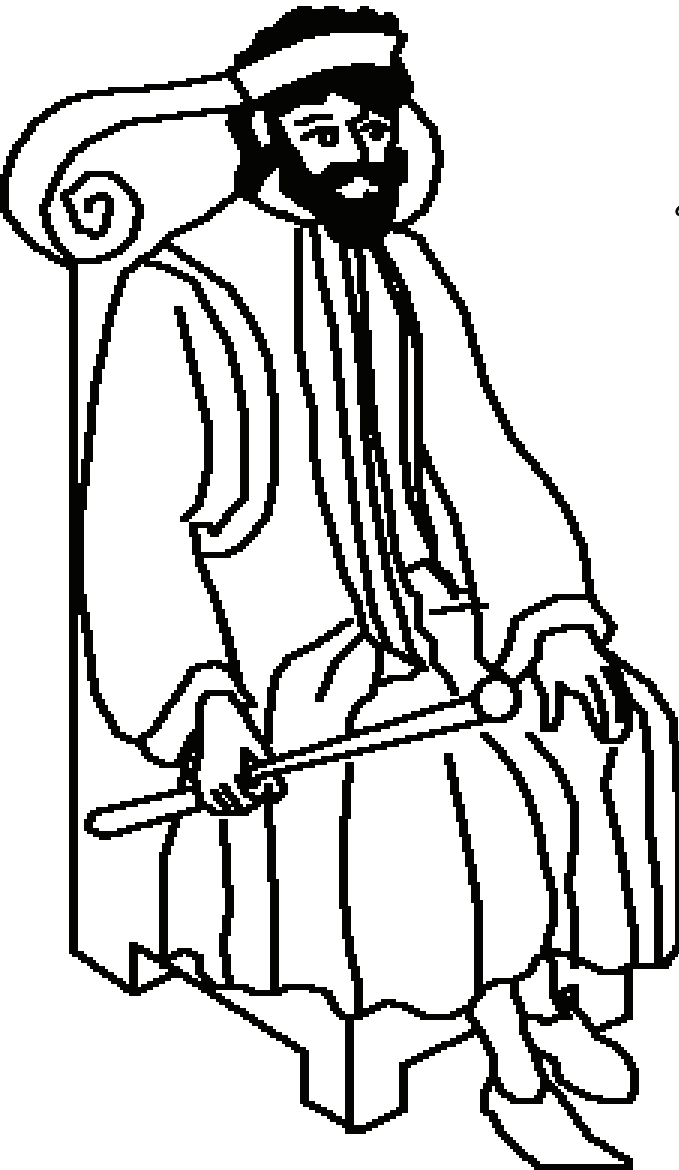
い
みんなうまくいくからね。」ダビデの言ったことは、

たいせつ
わたくしたちにも大切なことですね。

とう
こうしてソロモンは、お父さんダビデにつづいて、

おう
王さまになりました。ソロモンの王国は、
おうこく

おお
だんだんつよく大きくなっていきましたよ。



ある夜の^{よる}ことです。ソロモンは^みゆめを見ました。^{なか}ゆめの中で、
^{かみ}神さまがあらわれて^い言われました。「ソロモンよ、
^い言ってみなさい。わたしは、
^{なに}あなたに何をあたえよう。
あなたは、
^{なに}わたしに何がほ
しいのか。」



ソロモンのこたえは、こうでした。「^{かみ}神さま、^{おう}わたしがよい王さまになれますよ
^{ちえ}うに、^{なに}あなたの知恵を^{ただ}ください。^{なに}何が正しく何が
まちがっているかわかりますように。」

^{かみ}神さまは、ソロモンのこたえ
を、たいそうよろこばれま
した。そして、ソロモン
はのぞんだとおりに、
^{かみ}神さまから^{ちえ}知恵をい
ただきましたよ。
でもね、それだけでは
ありません。その
ほかに、^{たから}たくさんの
^{ひとびと}宝も、また人々が
^{しん}かれを信じ、した
がうようにもして
くださったのです。



たみ

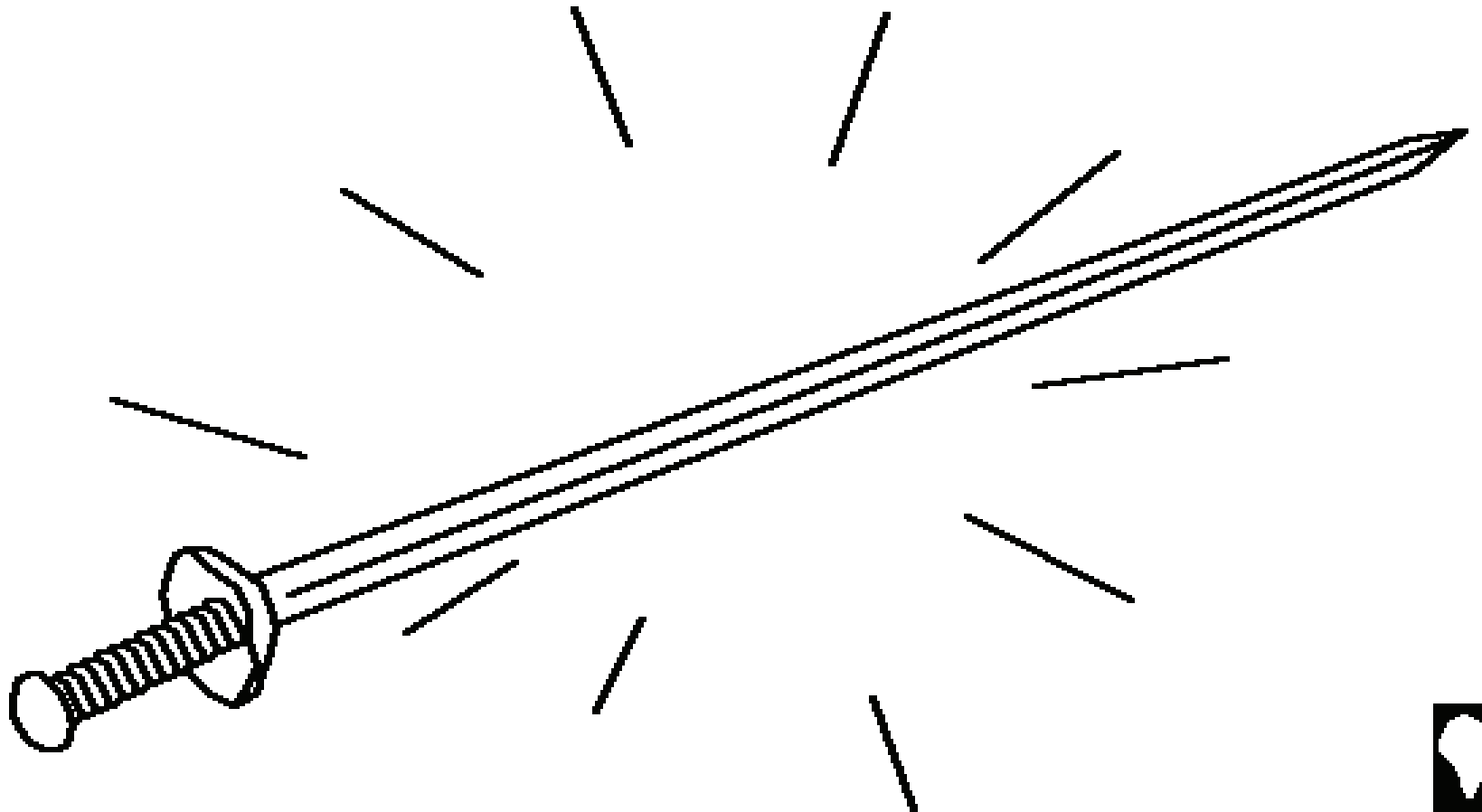
おう

イスラエルの民は、ソロモンがほんとうにかしこい王さまであることは、すぐに
わかりましたよ。ある日、2人のお母さんが1人の赤ちゃんをつれてやってきま
した。1人のお母さんが、もう1人のお母さんをゆびさして言いました。「王さ

ま、この人の赤ちゃんは、夜中に死んでしまったのです。それ
で、わたしの生きている赤ちゃんを取って、自分の死
んでしまった赤ちゃんと取りかえてしまったんで
す。」すると、もう1人が言いました。「いい
え、そうではありません。この生きている赤
ちゃんは、ほんとうのわたしの子です。」
はてさて、ソロモン王は、どうするの
でしょう。いったいどちらが、ほん
とのお母さん？



ソロモン王は言いました。「ここに、わたしのつるぎをもってきてなさい。」
そこで、かれらは、王さまのつるぎをもってきましたよ。さて、みなさん、
いったいソロモン王は、つるぎで何をするつもりなのでしょう。



それから、王^{おう}さまは言^いいました。「さあ、その生^いきている子^こを、このつるぎで
2つ^きに切^きってしま^{はんぶん}いなさい。その半^{はんぶん}分^{ぶん}は、1人^{かあ}のお母^{はんぶん}さん、そしてあ^{はんぶん}と半^{はんぶん}分^{ぶん}は、
もう1人^{かあ}のお母^{かあ}さんにあ^{さけ}たえよう。」すると、1人^{かあ}のお母^{さけ}さんは叫^{さけ}んでい^いい
ま^いした。「いいえ、それはや^いめてく^こださい。生^いきている子^こは、

か^{じょ}の女^{じょ}にわた^{じょ}してく^{じょ}ださい。
子^こどもを^こころ^こさないで！」



ひとり かあ
けれども、もう1人のお母さんは、
こ
こう言ったのです。「この子を、
わたしのものでも、
あなたのものでないように、
き わ
つるぎで切って分けましょう。」





そこで、王さまは言いました。
「その生きている子を、
はじめの女の人におたしなさい。その人が、
ほんとうのお母さんです。」さて、
この話を聞いたイスラエルの人々は、
みんな思いました。ソロモン王は、
なんてえらいのだろうって。神さまが、
ソロモンに知恵を与えられ、
いつも助けてくださっているんですね。



ひとびと

イスラエルの人々は、

かみ れいはい しん

神さまを礼拝する神でんがありませんでした。

まえに、

しん

ダビデが神でんをたてようとしたことがありましたね。

かみ

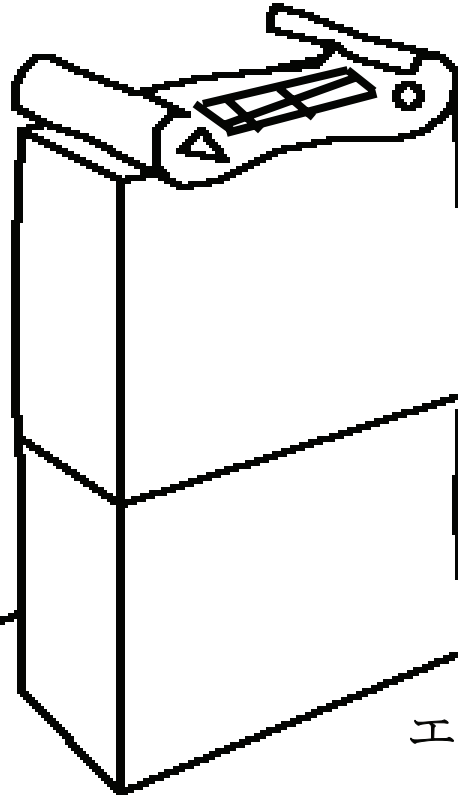
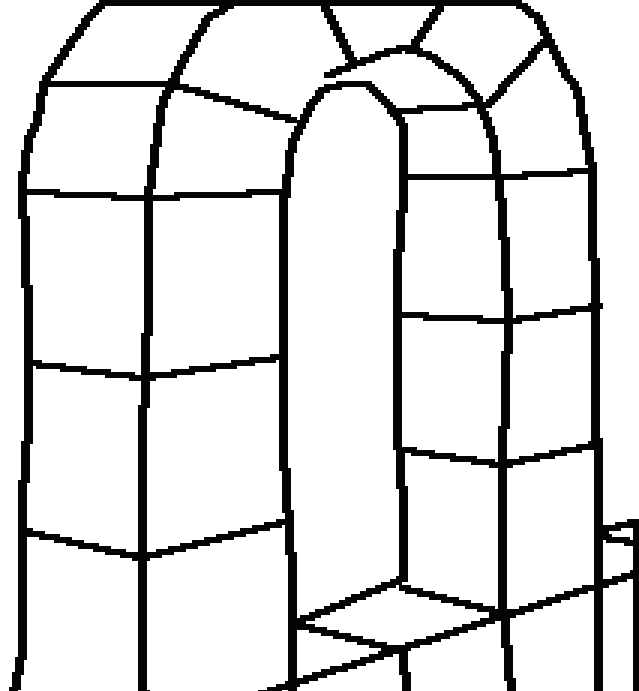
い

そのとき、神さまはこう言われました。「ダビデ、

いえ

あなたのむすこがわたしの家をたてるだろう。」

ってね。そこで今、



ダビデのむすこソロモンは、

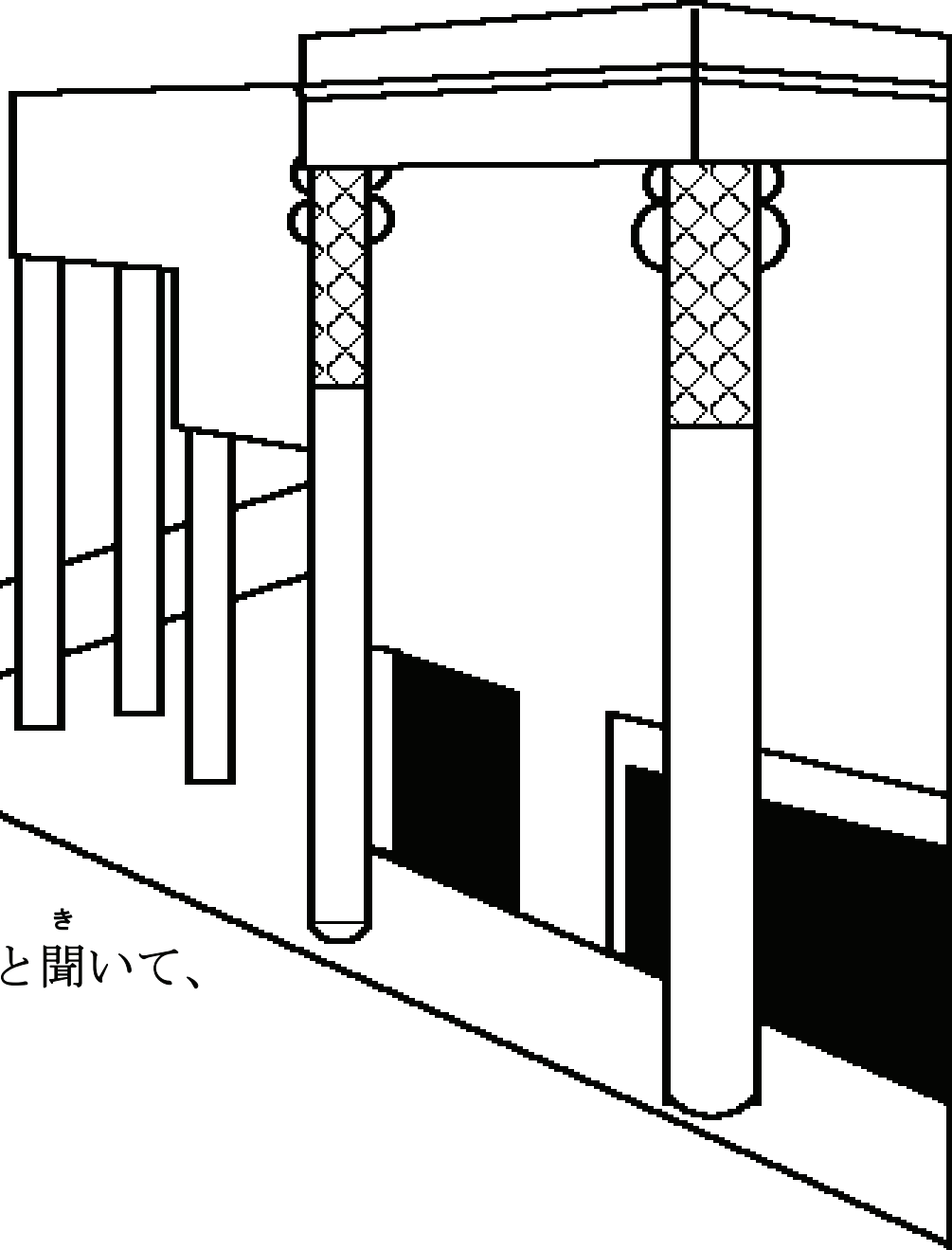
しん

エルサレムにすばらしい神でんをたてはじめましたよ。



^{しん}
その神でんをたてるのに、
^{ねん}
なんと7年もかかったのです。
でもやっと、
できあがりしました。

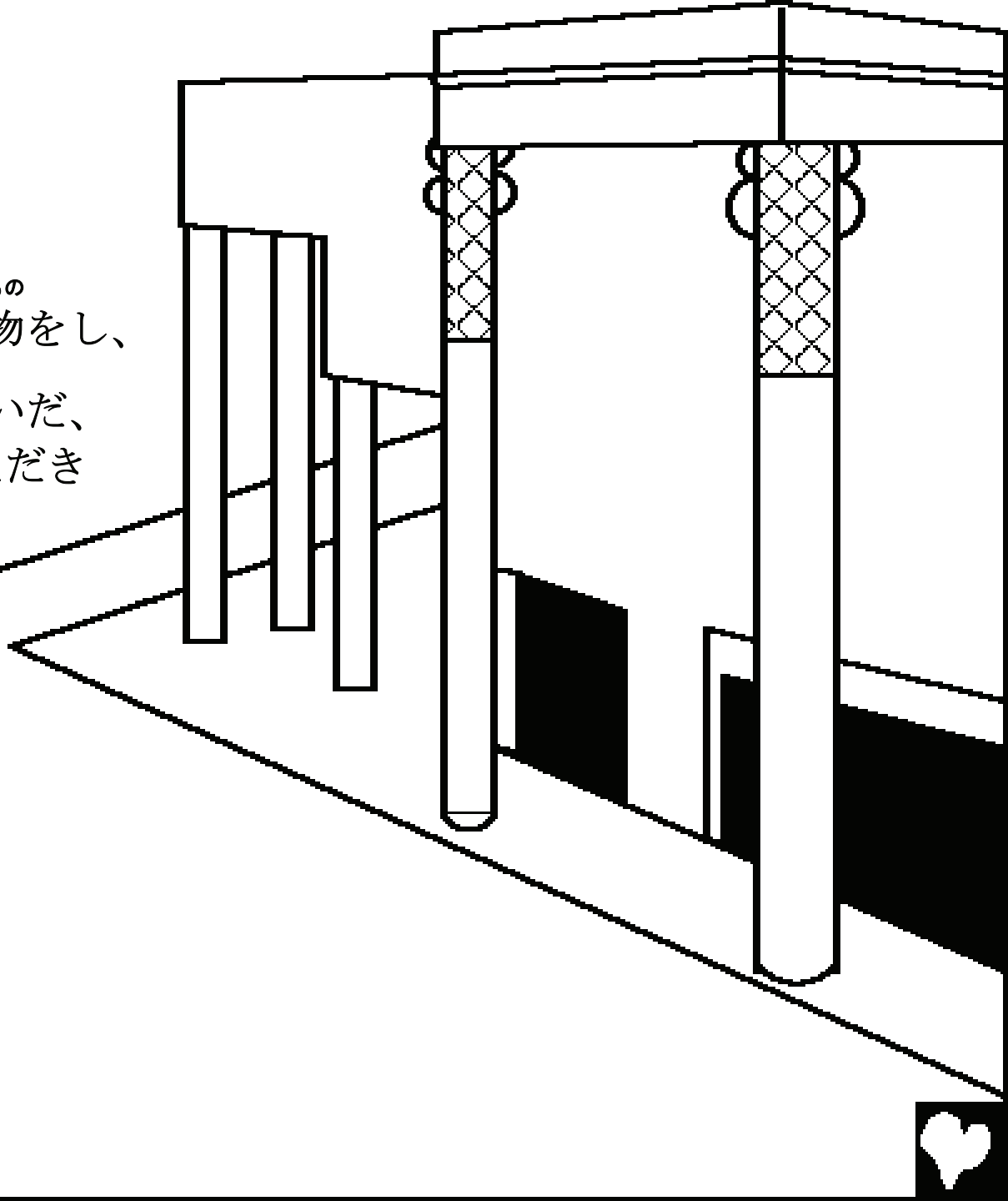
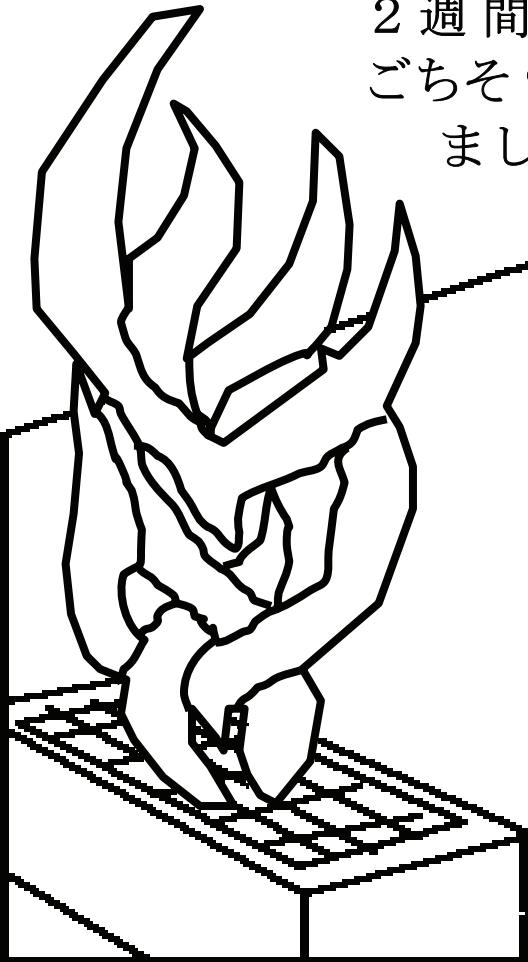
^{しゆ} ^{しん} ^き
ソロモンが主にその神でんをささげると聞いて、
^{ひと}
たくさんの人があつまってきました。



はじめに、みんなで心を
あわせてお祈りしました。

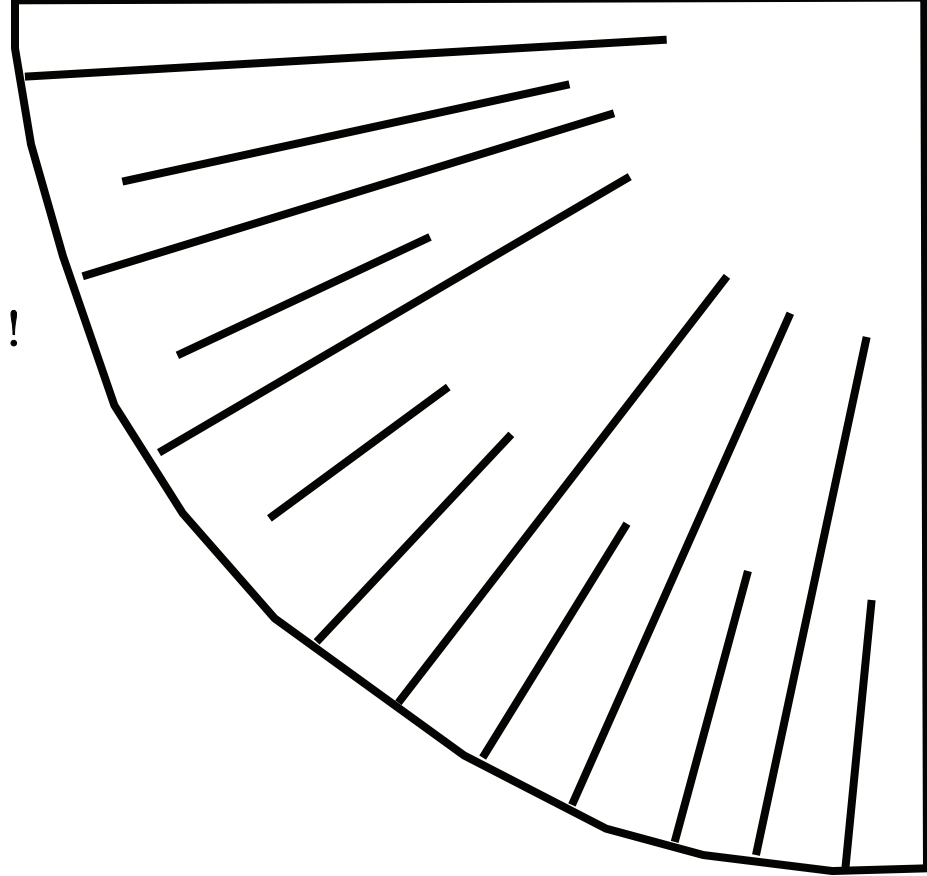
それから王さまも人々も、

よろこんでたくさんのささげ物をし、
2週間ものあいだ、
ごちそうをいただきましたよ。



かみ

このあと、神さまはまた、
ソロモンのところにあらわれてやく
そくしてくださいました。「ソロモンよ、
あなたとイスラエルの民を祝たみふくしょう！
あなたたちが、主しゅにしたがって
いるあいだはいつまでも。」



ところが、かなしいことひとひとにソロモンも人々も、いつのまにか神さまに
したがうことを、すっかりわすれてしまったのです。ソロモン王は、
たくさんおんなひとの女の人とけっこんしました。でもね、その女の人たちは、
神さまがよくないと言われていた人たちでした。神さまを信
じていないおくさんたちは、ソロモンの心こころを、ぐう像ぞうしんを信
じるようにか変えてしまったのです。ソロモンの心は、
かれの神さまである主しゅからはなれてしまい、
したがわなくなってしまうました。
お父さんとうダビデは、いつも主しゅだけを
信じていたので
すけれどね。



ソロモンが、神さまからすっかりはなれているときのことです。

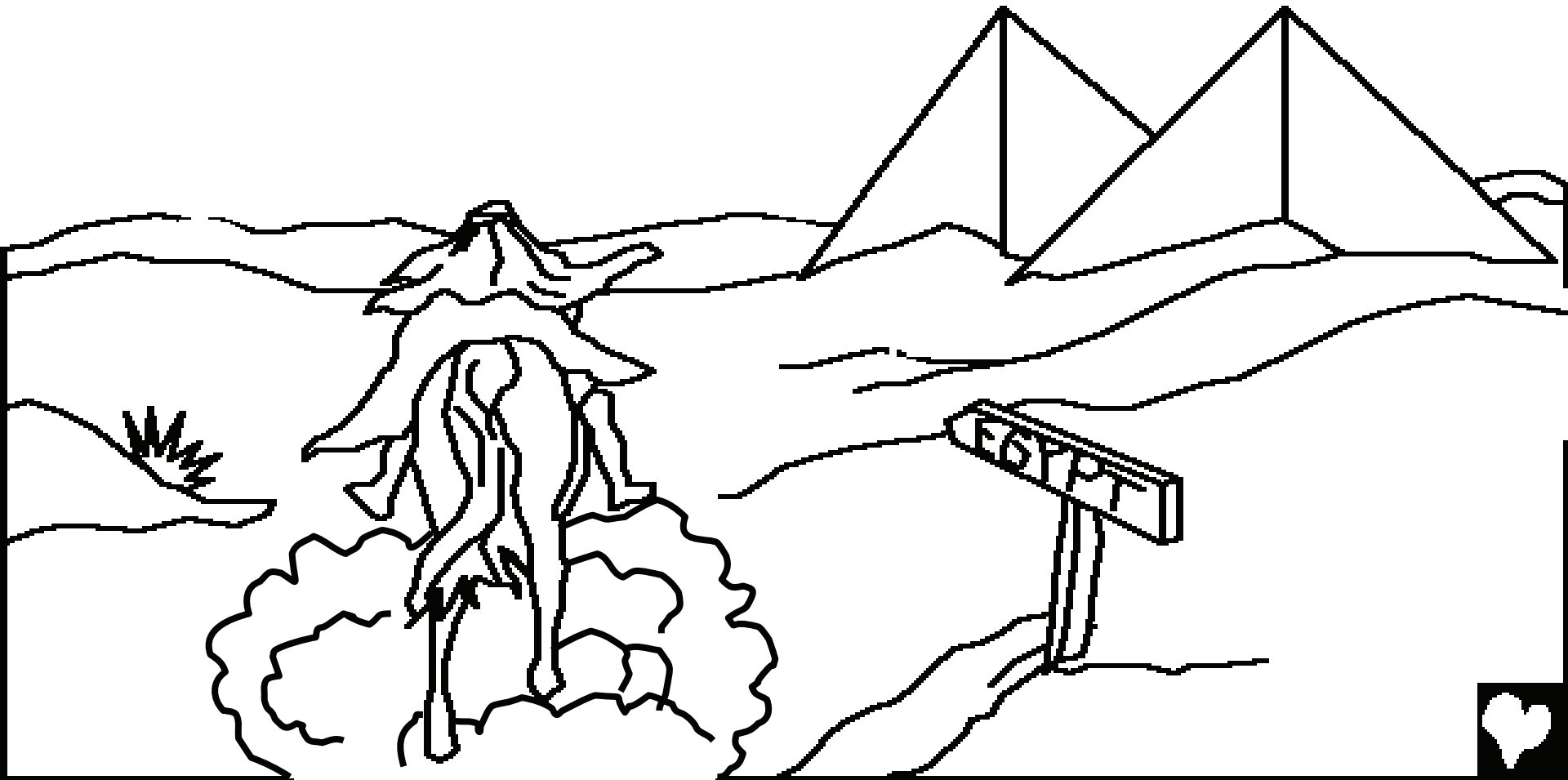
ソロモンのめしつかいの1人にヤロブアムという人ひとがいました。

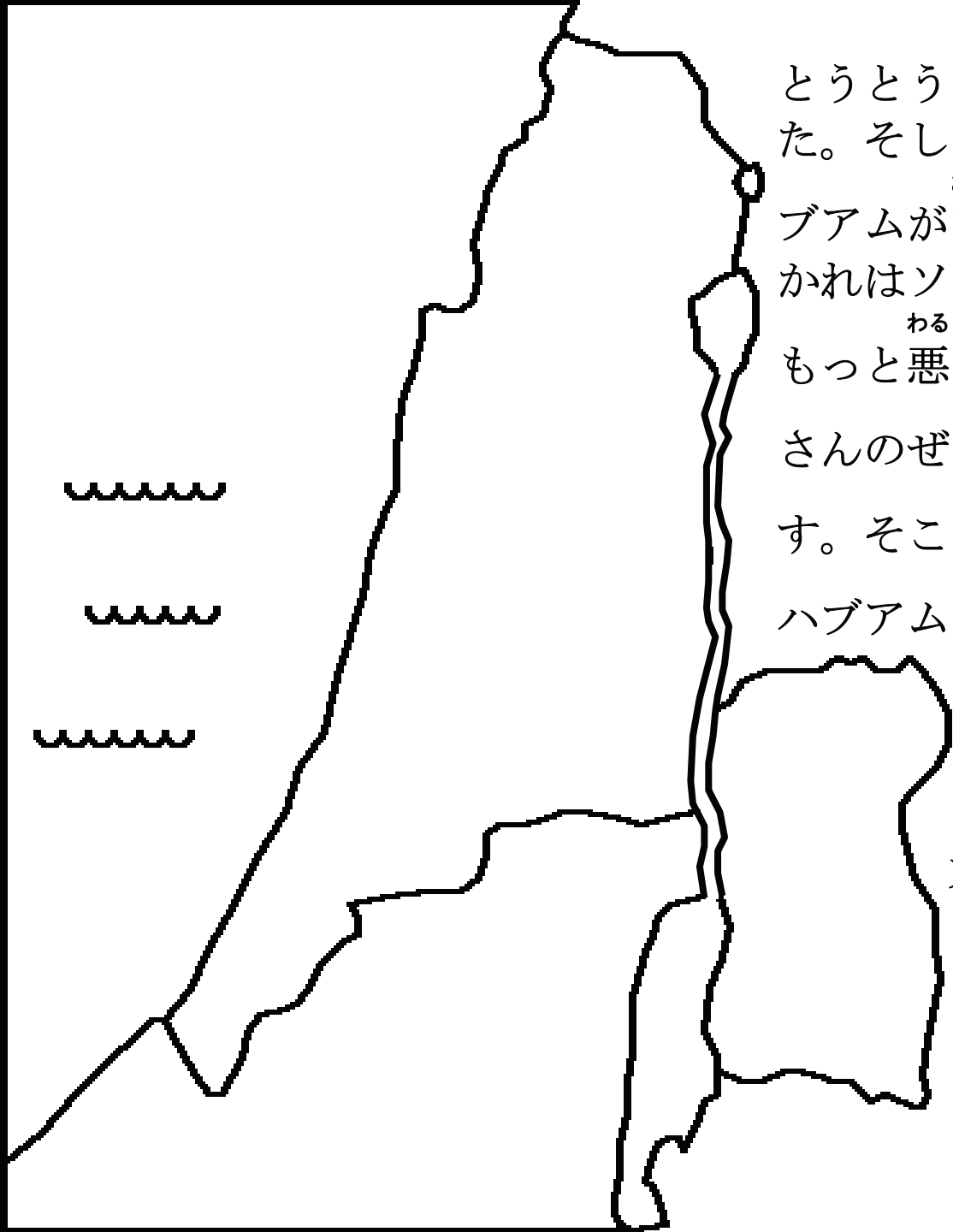
このヤロブアムにふしぎなことがおこりましたよ。あるよげん者しゃが、
かれのところいにあらわれて、こんなことを言ったのです。

「ヤロブアム、神さまは、ソロモンの国を
12の部ぶぞくわに分けようとされている。



そのうちの10の部ぶぞくは、あなたのもものとなるだろう。」
それを聞きいたヤロブアム、大急おおいそぎでエジプトへにげましたよ。
どうしてって、もし自分じぶんがここにいたら、
ソロモンにころおもされてしまうだろうと思ったからです。





とうとう、ソロモンが死んでしまいました。
そしてつぎに、ソロモンのむすこレハ
ブアムが王さまになりましたよ。でもね、
かれはソロモンがやったことより、もっと
もっと悪いことをしました。人々からたく
さんのぜい金を取って、くるしめたので
す。そこで、10の部ぞくの人たちは、レ
ハブアムにそむいて、あたらしい国をつく
りました。そして、リーダーに、
あのエジプトへにげたヤロブアム
がえらばれたのですよ。こうして
ソロモンのすばらしい国は、2つ
に分けられてしまったのです。
そう、神さまは、したがわらない者
を、けっして祝ふくなくさ
らないのですね。



おう
かしこい王さま、ソロモン

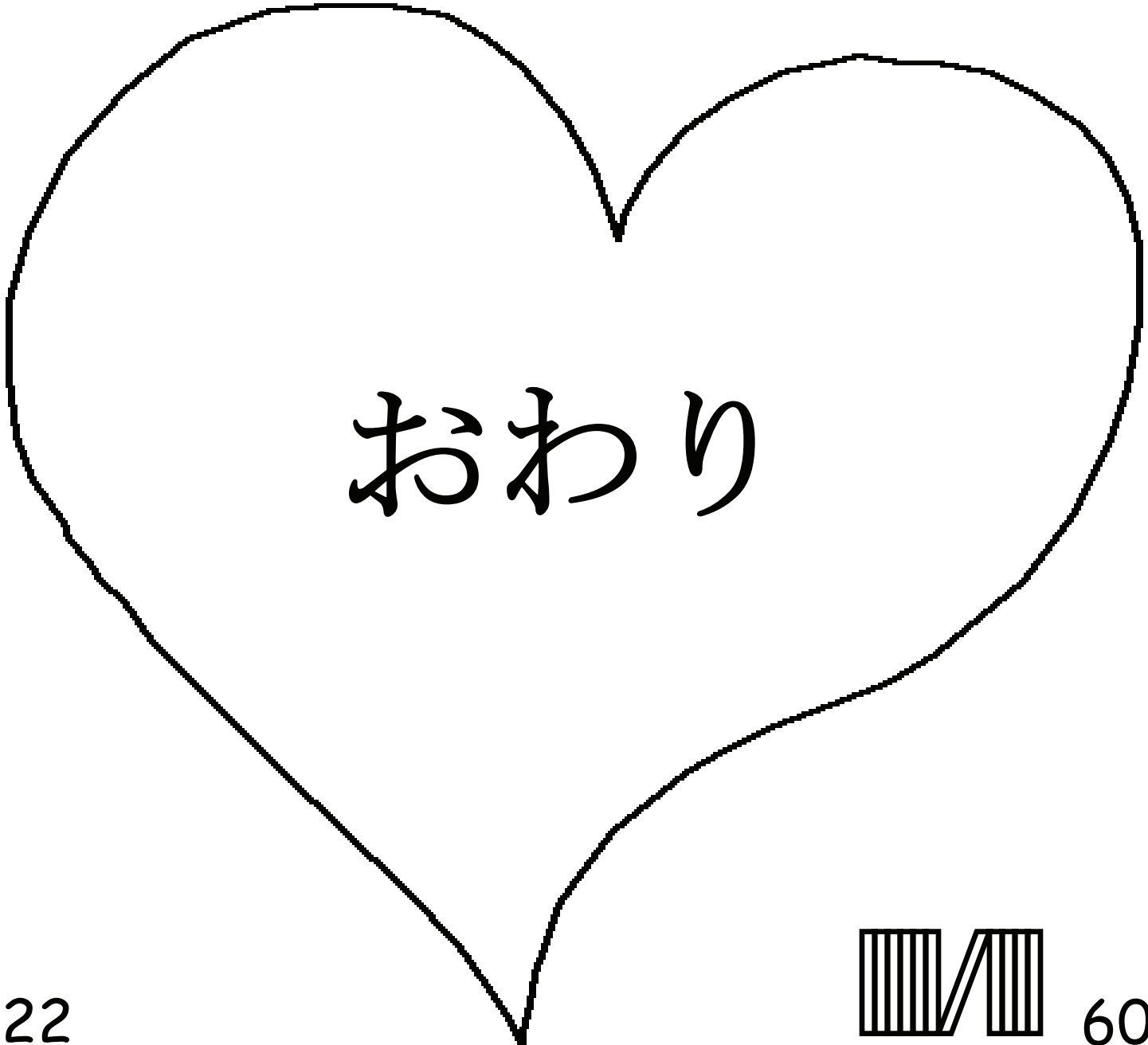
かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

れつおうきじょう しょう しょう
列王記上 1 章 - 12 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さま
は、罪つみとよばれています。その罪つみのむくしいは、死しです。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとも愛あいしていらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世よに送おくってくださいました。そしてあなたの罪つみのために、十字架じゅうじかじょう上なで亡なくなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみよがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
ましんを信しんじ、ゆるゆるしてくださいますとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今いま、あなたの所ところへ来きて、あなたのこころなかの中すに住すんでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょいに生いきることがいできますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだしんと信かみじるなら、神いさまにこう言いってくださいます。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛あいする神かみさま、私わたしは、あなたが神かみさまと信しんじます。あなたは人ひととなり、私わたしたちの罪つみのために亡なくなっ
てくださいました。そして、よみいがえいって、いま生いきて
いらっしゃいます。どうか、私わたしのこころなかの中きにつみ来つみて、罪つみをゆるゆるしてくださいます。それで、私わたしは今いま、あたら
らしい命いのちをいただけます。そして、いつか、あなたの所ところへ行いき、いつまでもあなたといっしょいにいる
こ いる
こいることがいできるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子ことして生いきることがいできますよう、たす
けてくださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

